

みんなの

らいふ



前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第13号

発行日 平成29年1月1日

題字：西川 世連 様(前橋市立第一中学校3年)

発行元：前橋市自立支援協議会

お問い合わせ先：

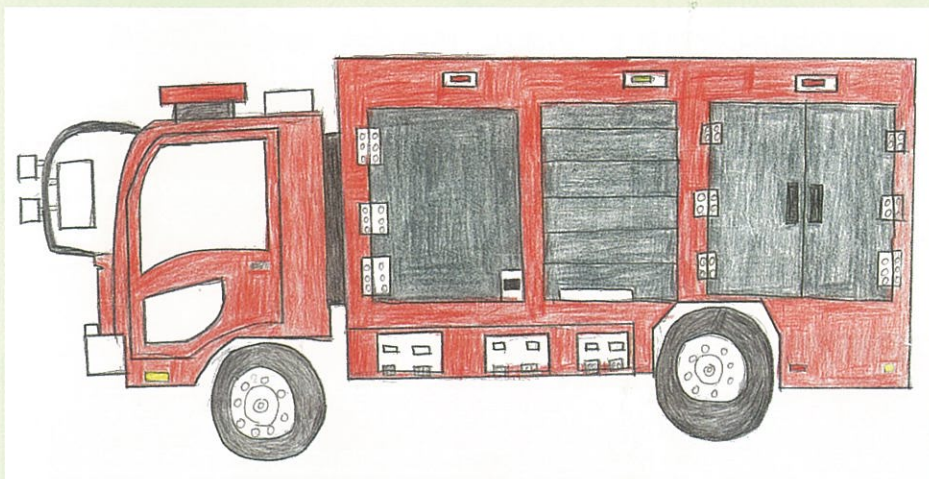
前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部会 事務局

電話027-220-5714 Fax027-223-8856

ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/42/125/139/p002057.html>

みんなの아트 (作品介绍)



【題名】カッコイイ消防車
【作者】日置 優 様
(前橋市立南橘中学校3年)



【題名】光の卵を大切に
かえそう
【作者】藤原 弘彰 様
(キッチンハウスみやま)

題字・作品募集

本誌に掲載する題字や作品(イラスト、挿絵等)を募集しています。あなたの作品で本誌に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局(連絡先は表紙に記載してあります)へお気軽にお問い合わせください。次回の作品のメ切りは2月17日(金)です。

就労支援部会より「企業と福祉の情報交換会」を開催しました

前橋市自立支援協議会就労支援部会では、10月14日（金）に「第4回企業と福祉の情報交換会」を開催しました。今回の情報交換会は、障害者雇用に関する情報交換の機会を設けることで障害者雇用の促進を図ることを目的と

し、市内企業の人事担当者等と市内就労移行支援事業所の支援員等を対象に実施しました。当日は企業と就労移行支援事業所あわせて17事業所にご参加をいただき、大変有意義なものとなりました。

<障害者雇用について>

○障害福祉課より

「前橋市自立支援協議会と障害福祉サービス（就労系）について」

自立支援協議会の概要、就労支援部会の位置付けについて説明。また、就労系の障害福祉サービス（就労移行支援、就労継続支援A型・B型）について説明。

○ハローワーク前橋より

「障害者雇用のご案内」

ハローワークへの相談、各支援機関を利用した採用までの流れ、職場見学・職場実習の流れ、障害者を雇用した際に利用できる給付金等について説明。

○群馬県労働政策課より

「障害者雇用の事例や就労の様子を紹介」（DVD視聴）

障害者雇用の具体的なイメージを持ってもらうため、群馬県が作成した業種別25社のDVDのうち運送会社と食品会社を例に挙げて、障害者雇用の取り組みや障害者の業務内容等を紹介。

<事例発表>

「就労移行支援事業所の利用を経て、関係機関が関わることにより、一般就労に至った実際の事例」を元に、各関係機関によるアプローチの仕方やそこでの工夫を振り返っていただきました。職場実習前に支援機関から詳細なプロフィールを提供したことや、実習により障害者の能力や職場適応を見てもらったことで、企業側も障害者本人も安心でき、就職に結びつけることができました。



<意見交換会>

○4つのグループに分かれて、障害者雇用に対する不安、障害者雇用の体験談、企業が求めている人材などについて、意見交換を実施しました。講評では、「ハローワーク等の各支援機関も熱心に取り組んでいるので、まずは気軽に相談してほしい。今回は各支援機関の存在を知ってもらえたので、相談し、連携していくことで障害者雇用に繋げてほしい。」との言葉をいただきました。



第5回 みんなのフェスタ」を開催します



前橋市自立支援協議会では、仕事や学業のかたわら、音楽やダンス、製作活動等を頑張っている障害児や障害者のみなさんによる発表会、「第5回 みんなのフェスタ」を開催します。演奏、ダンス、作品展示など、盛

りだくさんの内容となっています。一人ひとりが、日頃の練習の成果を存分に発揮し、一生懸命パフォーマンスする姿をぜひご覧ください。そのひたむきな姿に、きっと心を動かされることでしょう。みなさまのご来場をお待ちしております。

開催日時 平成29年1月29日(日) 午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)

会場 前橋市総合福祉会館2階 多目的ホール (前橋市日吉町2-17-10)

入場について 事前のお申込は不要です。(入場無料、入退場自由)

参加団体

ステージ♪ ※順不同

沢田馨(チェリー☆マーメイド)～歌～ ゲスト

つゆ草和太鼓愛好会～和太鼓～

前橋市立鎌倉中学校支援学級～笛の演奏・歌～

群馬大学教育学部附属特別支援学校～八木節～

前橋市第一保育所～歌・踊り～

※発表中はステージ上で手話通訳と要約筆記を行います。

アート展

各団体から、様々な作品が出品されます
スタンプラリー

先着100名様に景品をプレゼントします
みんなの店

パン・クッキー・雑貨などを販売します



前橋市マスコットキャラクター「ころとん」と群馬県マスコットキャラクター「ぐんまちゃん」も遊びにくるよ♪



みなさまのご来場をお待ちしております！

手話施策検討部会より「前橋市手話言語条例制定記念フォーラム」を開催します

前橋市手話言語条例の制定を記念してフォーラムを開催します。NHK手話ニュースキャスターの中野佐世子さんによる講演や県立聾学校の生徒によるステージ発表、手話コーラス等を行います。入場は無料です。ぜひご来場ください。会場には手話通訳と要約筆記を設置します。



【日時】平成29年3月11日(土)

午後1時30分～4時10分(開場：午後1時)

【会場】前橋市総合福祉会館2階 多目的ホール(日吉町2-17-10)

【申込み】前日までに障害福祉課(電話027-220-5712・Fax027-223-8856)へ氏名と連絡先(電話またはFAX番号)をお知らせください。※先着500名

【お願い】駐車場に限りがございます。

乗り合わせ・公共交通機関の利用にご協力ください。

知的障害への理解を深めよう

第47回ぐんま知的障害者施設・事業所ゆうあいフェスティバルを開催します。県内知的障害関係施設・事業所の活動状況紹介パネル展示及び製作品の展示・販売を行うほか、知的障害に関する相談にも応じます。

日時 平成29年1月10日(火)～1月12日(木) 午前9時～午後4時30分
(10日は午前11時15分から・12日は午後4時まで)

会場 群馬県庁県民ホール

問い合わせ 公益社団法人群馬県知的障害者福祉協会 ☎027-255-6592

マグネットプラグ (ユニバーサルデザインの紹介)

電気ポットや電気ケトル、加湿器などに採用されています。

電気製品の本体と電気コードが磁石によって接続されていて、少しの衝撃ですぐに外れるようになっていきます。足を引っかけたり、引っ張った場合にコンセント部分が本体から外れるので、本体が転倒・落下して火傷や怪我をするといった事故を防ぐことができます。

安全装置の役割のほか、力をあまり使わずにプラグの着脱ができるため、こまめにプラグを抜くことができ、節電も期待できそうです。

磁石の部分はクリップなどの金属片がついてしまう恐れがあり、気付かず接続させるとショートして火花や発煙などの危険があるため、注意が必要です。



これなあ～に？

皆さんの中には今年のリオのパラリンピックでボッチャが銀メダルを取った事を記憶している人もいるかと思います。

ボッチャは、まず「ジャックボール」と呼ばれる白いボール(目標球)を投げ、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに「ジャックボール」に近づけることができたかを競う競技。

重度脳性まひや同程度の四肢重度機能障がいをもっている人が競技に参加し、障害の程度によって4つのクラス(BC1～4)に分かれていて、個人(1人)、ペア(2人)、チーム(3人)でそれぞれ順位が競われます。

障がいによって手でボールを投げるができない選手は足でボールをキックしたり、「ランプ」と呼ばれる滑り台のような投球補助具を使って、「競技アシスタント」のサポートを受けてボールを転がします。ただし、「競技アシスタント」は、選手の指示に従い「ランプ」の角度や高さを調節することはできますが、選手にアドバイスをすること、コートの方を振り返ることは禁止されています。

次回の東京パラリンピックでも活躍してほしいですね!

答えは・・・「ボッチャ」

編集後記

新年明けましておめでとうございます。毎年この時期になると、「1年間はあっという間だったな～」と昨年を振り返ったり、「今年はどうな1年になるだろう」と、毎年のように感じてしまう今日この頃です。さて、本誌に掲載されておりますが、1月29日(日)に「みんなのフェスタ」が開催されます。今年

につきましても様々な催し物を準備しておりますので、多くの方のお越しをお待ちしております。みんなのらいふも早いようで、発行されてから5年目を迎えます。今後も福祉のネットワークとしての重要な役割として、様々な情報を皆様に提供したいと思います。今年も1年間、よろしくお願ひ致します。